

第13回 日本ファーマシューティカル コミュニケーション学会大会

2019年

9月7日(土) 13:30~17:45

会場 岐阜大学サテライトキャンパス (JR岐阜駅前)

9月8日(日) 9:00~16:30

会場 岐阜薬科大学本部 (岐阜市大学西1-25-4)

スケジュール

7日(土)

ワークショップ

W-1 アドバンスド・コミュニケーション・スキルアップ・トレーニング (ACST)

W-2 処方解析から医師への疑義照会へ
● 妊婦の事例 ● 小児の事例 ● 神経内科の事例

特別講演

「処方提案につながる医師との良好なコミュニケーション」
岐阜大学医学教育開発研究センター長 藤崎 和彦 先生

8日(日) 総会・口頭・ポスター発表

大会長講演

薬学部における医療コミュニケーション教育に携わって
～処方提案ができる薬剤師の育成～ 岐阜薬科大学 教授 寺町 ひとみ

ランチョンセミナー

「がん医療における在宅薬剤師に必要なコミュニケーション」
船戸クリニック院長 船戸 崇史 先生

ワークショップ

W-3 「実践在宅医療ワークショップ」 昭和大学医学部 教授 木内 祐二 先生

W-4 「処方箋からがん患者だと気づくための視点と指導」
愛知学院大学薬学部 教授 河原 昌美 先生

※11:00~14:00 モバイルファーマシー (災害時に活躍する移動薬局) 見学会

参加費

	当学会会員	非会員	医療者以外 一般の方	学 生*
7日	2,000円 (当日 3,000円)	3,000円 (当日 4,000円)	1,000円	1,000円
8日	4,000円 (当日 5,000円)	6,000円 (当日 7,000円)	2,000円	1,000円

※学生証を持参ください

テーマ
処方提案ができる
薬剤師を目指して
コミュニケーションスキル、何が必要!!



懇親会

7日(土) 18:10~ ダイニング バラティエ
(ニュー岐阜ホテルプラザ9階)
4,000円 (ピアノとバイオリンの演奏)

主催/日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会

後援/日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、薬学教育協議会、
岐阜県薬剤師会、岐阜市薬剤師会、岐阜県病院薬剤師会、
日本薬剤師研修センター単位認定 7日2単位、8日3単位